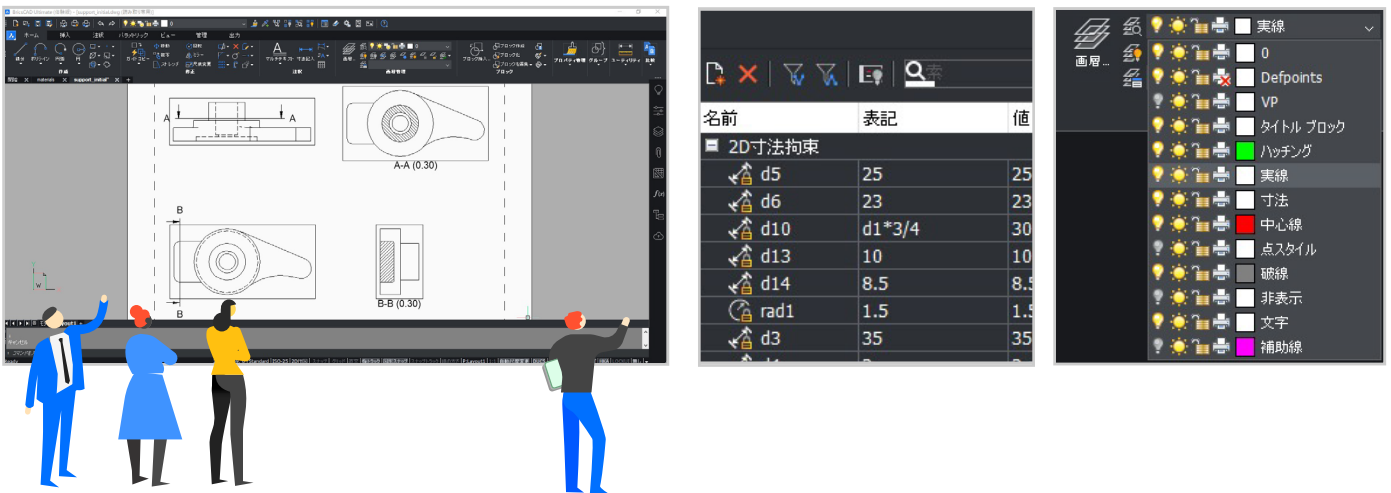


ランニングコストをかけずに 永久ライセンスで導入するなら AutoCADと高い互換性のBricsCAD®がおすすめ

Bricsys社はODAの創設メンバーです。

ODAとは、CADのデータフォーマットを広く公開できるように推進している米国の非営利組織です。重要なCADデータへいつでもアクセスできるようにするというODAの長年にわたる取り組みをサポートしていることもあり、図面の互換性はBricsysの開発チームにとって常に最優先事項であり、AutoCADとの互換性を含めて利便性を追求するODAとの提携によって、BricsCADはより優れた互換性を実現しています。



AutoCADで使用していたデータがそのまま利用できる。

AutoCADのDWGファイルを開いた際にも図形情報はもちろん、「寸法」、「レイアウト情報」、「画層」、「パラメトリック情報」などもそのまま取り込まれ、編集も可能です。ファイル形式も最新のAutoCADとバージョンに対応しています。

また、図面ファイルは一般的な図面の情報に加えて、「外部ファイルとのリンク情報」、「テンプレート」、「ブロック」、「寸法スタイル/文字スタイル」もそのまま読み込まれます。

図面ファイルではない印刷設定・プロッタ設定ファイルもAutoCADで使用していたものがそのまま使用できます。そのため、今まで蓄積した運用環境をそのままご使用いただく事ができるため、移行のロスが発生しません。

AutoCADの互換性が高い永久ライセンスのCAD「BricsCAD®」を体験するにはこちら

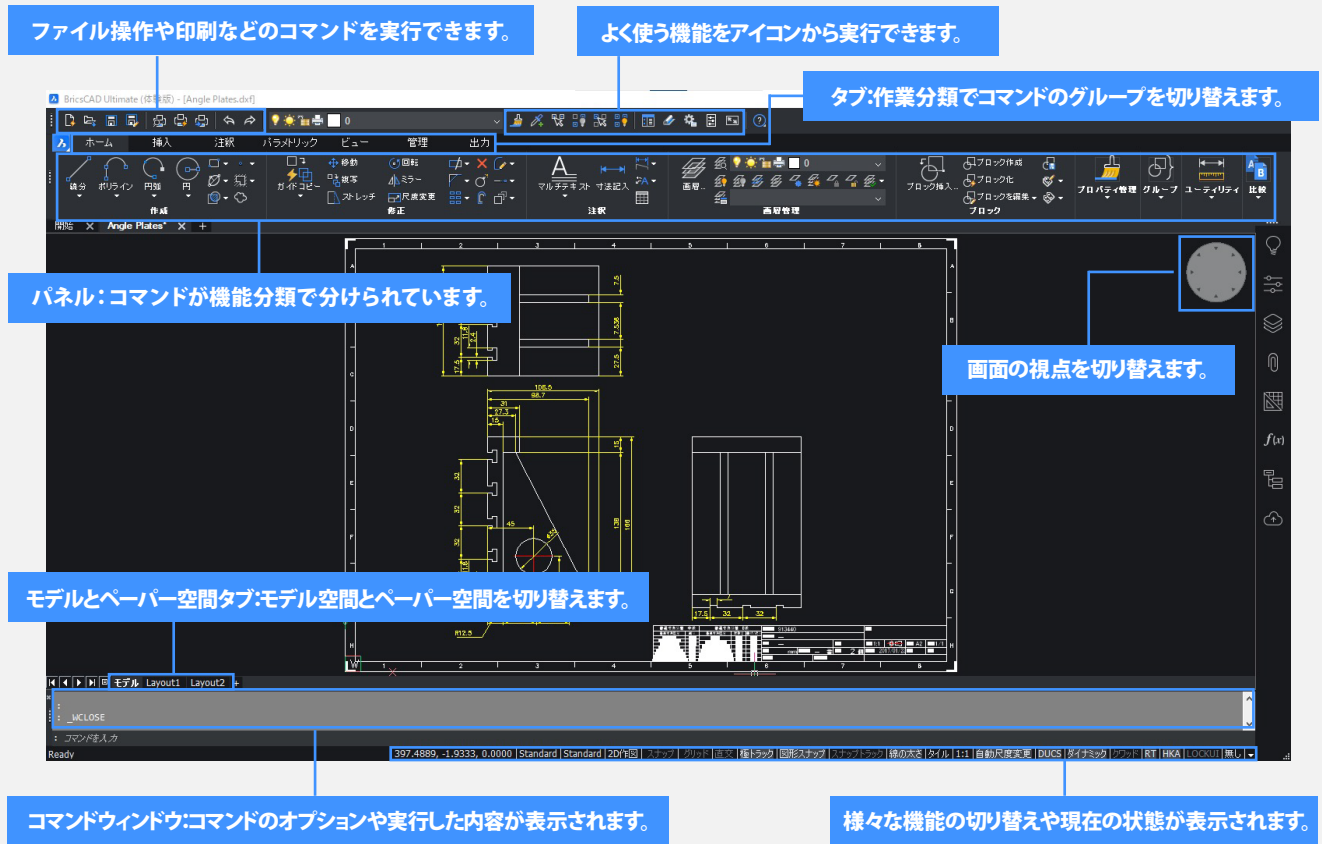
全ての機能を使うことができるBricsCAD® Ultimateを30日間無料でご利用いただけます。

下記URLまたはQRコードよりダウンロードしていただけます。

 <https://www.bricsys.com/download.do>



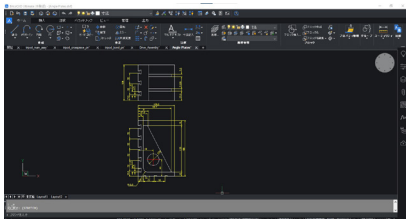
操作画面・コマンド名・コマンドアイコンはAutoCADと相違無いUIデザインのため、スムーズに操作いただけます。
AutoCADのショートカットキーと同様のショートカットキーが割り当てられています。



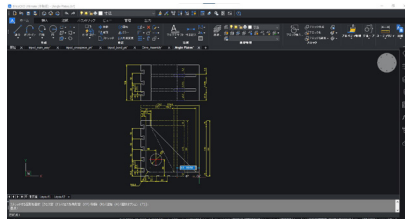
AutoCADのデータをそのまま編集できる。

取り込んだAutoCADデータは[ストレッチ]コマンドや寸法拘束・ジオメトリ拘束情報の修正等で、AutoCAD上での編集作業と同様に操作が可能です。

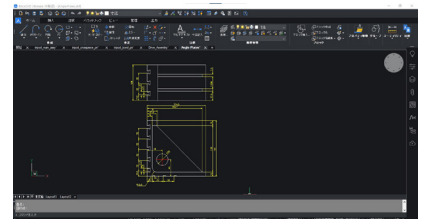
① AutoCADデータ (.dwg) を開く



② [ストレッチ]コマンドで長さを修正



③ 修正に応じて寸法情報も自動更新



AutoCADには無い有効なコマンドも搭載

AutoCADに搭載されているコマンドだけではなく、搭載されていない「最短距離」を図れる寸法コマンドやマニピュレータ、切り取りコピーなどの機能も実装されており、より便利にご使用いただけます。さらに、3Dモデリング機能も充実しています。

